【ギラヴァンツ北九州】2024Jリーグ新人研修　クラブ運営サポート活動レポート
小林　里駆、渡邊　颯太、官澤　琉太

2024 年 10 月 10 日（木）、クラブオフィスで、小林　里駆　選手、渡邊　颯太　選手、官澤　琉太　選手が、グッズ考案、販売サポートのクラブ運営サポート活動を行いました。

・関連部署：コンシューマー、集客 PJ

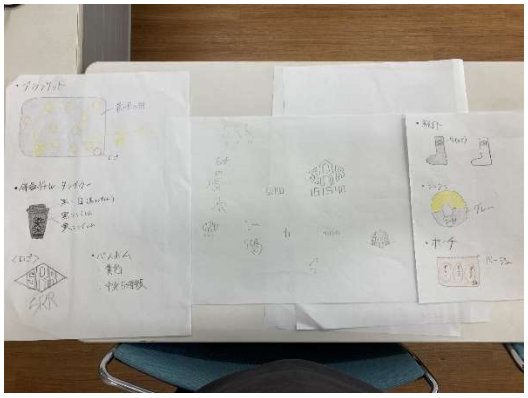
・活動内容、目的
新人選手が考案したロゴ、グッズを最終的にサポーターの方々と協議して商品にしました。
フロントスタッフが普段行っている業務に触れる事、スタッフの方とコミュニケーションを取り距離を縮める事、サポーターの方たちと関わる事などを通して、サッカー選手はたくさんの方の支えがある事や、プロサッカークラブには様々な役割がある事を実際に感じてもらい今後に活かしてもらいたいと思い、このような活動を行いました。

◎選手のコメント
小林　里駆　選手
今回、新人研修の一環としてグッズの考案を行いました。
様々なグッズ案を出していく中で、自分たちが作りたいものをどのようにしてお客さんの手に取って頂くのかを考えて、お客さんの需要と供給する値段のバランスやデザインを工夫していく事の大変さを感じる事が出来ました。
今回の研修を通して、クラブスタッフの方の大変さに気づく事が出来た事や、ファン、サポーターとの交流を通してコミュニケーションを取れた事はとても有意義な時間になりました。

渡邊　颯太　選手
今回の新人研修の一環として、グッズ考案、デザイン決定、価格設定までを行った。その中で、まずは自分たちでロゴやデザイン、どのようなグッズが良いのか考えて、その後に、どの層をターゲットとしたグッズを販売するのか、どのくらいの価格なら買ってもらえるのかなどをサポーターの方々と協議して決定していった。様々な意見交換を行い普段購入されている側の意見を聞くことが出来て、すごく参考になった。グッズ考案、販売をしてくださっている会社の方々の大変さを知る事が出来てすごく良い経験になりました。

官澤　琉太　選手
今回の新人研修クラブ運営サポート活動では、グッズ考案を行いました。
クラブスタッフの方やファン、サポーターなど多くの方々に協力してもらい、色々な案を出して頂きとても良い商品を発売する事になりました。
前回のシャレン活動に続き、たくさんの方々との交流や支えなどがありました。
今後も感謝の気持ちを忘れずに日々の行動に繋げていきたいと思います。

写真提供／ギラヴァンツ北九州



【ギラヴァンツ北九州】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
渡邊　颯太、官澤　琉汰

2024 年 10 月 9 日（水）、田川市・いいかね Palette で、渡邊　颯太　選手、官澤　琉汰　選手が、田川市農業振興プロジェクトのシャレン！活動を行いました。

①　地域・社会課題：まちづくり

②　協働者：田川市/田川農業コミュニティ/株式会社みらいワークス

③活動概要や内容、目的
ギラヴァンツ北九州、田川市、田川農業コミュニティ、株式会社みらいワークスの 4 社共同で取り組んでいる「田川市農業振興プロジェクト」の一環で、「サツマイモプロジェクト収穫交流イベント」に官澤琉汰選手、渡邊颯太選手の 2 名が新人研修シャレン活動に参加しました。
農園で収穫体験を行い、掘ったサツマイモを試食、トークイベントを行いました。
社会連携部が行っている業務を実際に経験する事やフレンドリータウンである田川市の方々と関わり、地域の特性を知る機会を作ると同時に、田川市の新たな特産農産物創出やふるさと納税返礼品としてのブランド化に向け、 関係者の交流を通じた取組の認知度向上のための今後の名産品にしていくサツマイモの「あまはづき」という品の PR を行いました。

◎選手のコメント
渡邊　颯太　選手
シャレン活動を通して、会社の方々の仕事内容を一部ではありますが、知る事が出来て、それ以外にも地域貢献活動の大切さを感じる事が出来て良かったです。ギラヴァンツ北九州は、18 市町とフレンドリータウン協定を締結しており、それぞれの地域が様々な課題を抱えていると思うので、それらの課題解決に少しでも力になれるように、地域の事を知り、イベントなどにも積極的に参加していきたいと思います。

官澤　琉汰　選手
今回、新人研修の一環として、フレンドリータウンである田川市に行きシャレン活動を行いました。
活動するにあたって、細かく説明をしてもらい色々な計画や準備をしてくださり、実際にクラブスタッフの方の大変さを感じて改めてありがたさを感じましたし、僕たちは結果で恩返しをしたいと思いました。
この貴重な経験を、ピッチ内外でも活かして成長していけるように頑張ります。

写真提供／ギラヴァンツ北九州

【ギラヴァンツ北九州】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
小林　里駆

2024 年 11 月 12 日（火）、北九州市で、小林　里駆　選手が、気候アクションクエスト「Catch The Manhole」のシャレン！活動を行いました。

① 地域・社会課題：環境問題

② 協働者： NTT 西日本/西部ガス/九電送配

③ 活動概要や内容、目的

「Catch The Manhole」は、スタジアム観戦や観光、通勤・通学や日常の買い物など目的地への移動の際、徒歩で街を周遊しながら歩道に点在するマンホールを撮影し投稿する、誰もが楽しみながら参加できるクエストです。自動車利用等による CO2 排出を抑制するなど、カーボンニュートラル社会の実現に向け、個々人の行動変容を促し、楽しみながら気候変動対策への意識高揚を図る事を目的としています。

今回、小林選手には、ギラヴァンツ北九州、NTT西日本、西部ガス、九電送配などと共同して行っている取り組みに参加してもらいました。クラブスタッフから説明を受けて、実際にアプリを取得し、撮影、投稿して、最後には PR 動画の撮影を行いました。

小林選手には、社会連携部が行っている業務の一部を知ってもらう事や、社会課題の解決に向けての取り組みへ参加してもらい「J リーグの力で地域をより良くしていく」という想いを持ってもらい今後に活かしてほしいと思っています。

◎選手のコメント

小林　里駆　選手

今回の新人研修のシャレン活動に、気候アクションクエスト「キャッチ・ザ・マンホール」に参加しました。まずは、クラブスタッフから今回の取り組みについての説明をしていただき、事務所からスタジアムまでの道のりにあるマンホールを撮影してまわりアプリに登録して保存、最後に PR の動画を撮影しました。日常の生活でマンホールを気にして歩くことがないので、今回の取り組みを通して数の多さや、ギラヴァンツ使用のものがある事など気づきました。

取り組みの目的でもある「CO^2排出の抑制やカーボンニュートラル社会の実現に向けて個々人の行動変容や気候変動対策への意識高揚」を実感できましたし、周りへ発信して少しでも多くの方に興味を持ってもらい社会課題と向き合ってもらえるように今後も取り組んでいきたいと思いました。

最後に、クラブスタッフの方の業務の一部ですが、関わらせてもらい新たに気づく事や、感じる事、コミュニケーションを取れた事は、有意義な時間となりました。

写真提供／ギラヴァンツ北九州